

Science made smarter

アフィニティーコンパクト (Affinity Compact)

Fitting
made
modular



新しい展開の
補聴器フィッティング



Interacoustics

Clever made compact

アフィニティコンパクトは補聴器フィッティングの世界に、技術的にも外観的にも進化した新しさをもたらします。

モジュール構成のアフィニティコンパクトは、個々のニーズに合わせて自由に測定モジュールを組み合わせたことができます。

操作性の高いAffinity Suiteソフトウェアには、各測定モジュール用の測定画面が用意されています。測定モジュールは、以下の4種類があります。

- ・聴力測定 (AUD)
- ・補聴器特性測定 (HIT)
- ・実耳測定 (REM)
- ・ビジブルスピーチマッピング (VSPM)

ユーザー中心に考えられた設計

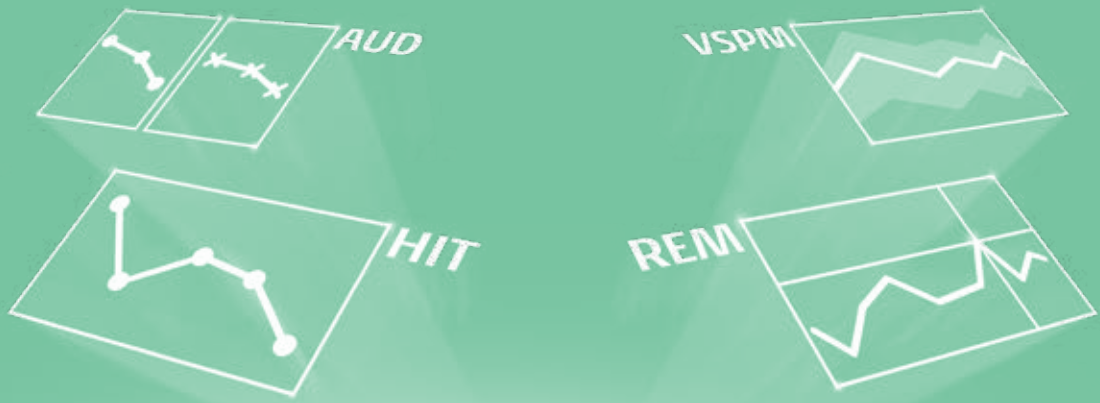
アフィニティコンパクトはその名のとおり、コンパクトに設計されており、省スペース化を実現しました。また、デザイン性にも優れ、よりプロフェッショナルでモダンな印象を与えることを意識して設計・開発 されました。

また、各施設に適したモジュール構成を選択できます。トランスデューサーを収容できる専用ブラケット (オプション) もあり、必要なものをすべてすっきりと、使いやすい位置に配置することができます。

カウンセリングツール

アフィニティコンパクトには被検者により分かりやすく説明ができるカウンセリングツールが複数搭載されています。また、これらのツールを用いることで被検者へ適切な対応を行うことにも役立ちます。

モジュール構成のアフィニティコンパクトはスマートな外観だけではなく、施設規模を問わず、個々の目的に柔軟に対応することができます。



Affinity Compact
by Interacoustics

状況に合わせて 順応できる測定装置

アフィニティーコンパクトには、密閉される防音箱が備わっているため、実耳 - カプラー差 (RECD) や補聴器特性測定の実施が可能です。

製品購入時にはその時に必要な測定モジュールを選択し、ニーズが変わればそのタイミングで追加することができます。

カスタマイズ可能なソフトウェア

アフィニティーコンパクトは、従来から使用されているAffinity Suiteソフトウェアを基盤に、聴力測定、補聴器特性測定、実耳測定、およびビジブルスピーチマッピングの各測定モジュールを多様な組み合わせで「オールインワン」装置として1台に集約し、使用できます。





コンパクトな本体で 限られたスペースの有効活用

アフィニティーコンパクトは、コンパクトで省スペース設計のため従来のアフィニティーに比べ、より柔軟に使用環境に対応することができます。

アフィニティーコンパクトは、机上スペースの有効活用を念頭に設計されており、ケーブルの管理方法にもそれが反映されています。

本体背面の各種ケーブルの接続口も、使いやすいと見た目を重視したレイアウトになっています。本体の表面には低アレルギー性の素材を使用しています。清掃も簡単に行うことができます。

使用環境にも配慮しており、製品不使用時には、本体が自動的に省電力モードに切り替わるように設定されています。

さらに、アフィニティーコンパクトは、本体の前面にLEDインジケーターが装備されました。さまざまな色で点灯し、検査耳や本体の操作状況が一目でわかるようになっています。



 **Affinity Compact**
by Interacoustics

直感的な操作が 可能なソフトウェア

アフィニティーコンパクトのソフトウェアには、製品の構成に適合する幅広い機能が搭載されています。

現代の測定装置では、ソフトウェアが重要な役割を果たします。そのため、現在のニーズを満たすだけでなく、個々の施設における将来的なニーズにも柔軟に対応できるソフトウェアの開発に全力を注ぎました。

Affinity Suite ソフトウェアは、ユーザーを念頭に置き、直感的な操作ができるように開発されました。聴力測定、補聴器特性測定、実耳測定、ビジブルスピーチマッピングから構成される、各測定モジュール用の測定画面があります。

Affinity Suiteソフトウェアの測定画面をモニター画面に表示し、画像や音素を含むカウンセリングツールを活用すると、被検者に分かりやすく聞こえの状態を説明することができます。

また、被検者に同伴している家族や補助者にも、このカウンセリングツールを使用して説明すると、被検者の聞こえの状態への理解をより深めていただけます。

聴力測定、
補聴器特性測定、
実耳測定、
ビジュアルスピーチ
マッピング



聴力測定

AUD



聴力測定（AUD）モジュールは、シンプルで使いやすいレイアウトでありながら、高度な診断検査の機能も備えています。

幅広い検査項目

必要に応じて専門検査項目を追加することができます。標準搭載されている基本的な聴力測定項目に加えて必要な検査項目があればライセンスを追加購入することができます。

環境ノイズの確認

本来、検査環境により検査能力が低下すべきではありません。アフィニティーコンパクトは聴力測定中は環境ノイズ確認用の専用マイク（オプション）が作動し、記録している閾値に関連する環境の状態を確認できます。これにより、測定値の質を確認した上で評価や診断を行うことができます。

最大20 kHzまで聴力測定を実施可能

聴力測定の範囲は 250 Hz ~ 8000 Hz に限りません。補聴器の適用範囲も、この範囲より広い可能性があり、アフィニティーコンパクトは最大 20 kHz まで測定できます。そのため、早期介入、聴器毒性のモニタリング、耳鳴のピッチマッチ、補聴器フィッティングに有効です。

※この機能はオプションです。



音場環境の調整

音場環境の調整機能では、調整用の専用マイク（オプション）と、複数の刺激音を用いて刺激音を更新します。この調整により、測定時の自由音場環境で高品質で正確な刺激音を呈示することができます。

カスタマイズ可能なカウンセリングオーバーレイ

カウンセリングオーバーレイは、被検者に難聴の状態を説明する際に役立ちます。補聴器装用の必要性への理解をより深めてもらうことができます。



実耳測定

REM

実耳測定（REM）モジュールは個々の被検者の外耳道特性および病変に合わせて適切で精度の高い補聴器フィッティングを実現できます。

客観的な検証

実耳測定により、被検者の耳の内部で補聴器がどのように作用しているかを正確かつ客観的に確認できます。実耳測定モジュールは、あらゆる種類の補聴器に対応しています。

両側同時の実耳測定

両側同時の実耳測定により、両耳の補聴器調整を同時に行えます。両側同時に測定と調整を行えるので、補聴器フィッティングの所要時間を削減することができます。

補聴器の移行

被検者の補聴器をアップグレードする際の手間を省くことができます。補聴器を移行するための測定では、以前の補聴器の特性を新しい補聴器に、コピーすることでアップグレードのプロセスを簡素化できます。これにより、被検者が心地よく感じる音を維持しつつ、新しい技術で実現した新しい機能を提供できます。

日常生活に即した刺激音

補聴器は、多種多様で複雑な音を処理しなければなりません。補聴器の効果を被検者に実感してもらうために日常生活における「実際の音」を刺激音として使用できるようにアフィニティーコンパクトに搭載しました。

小児の補聴器フィッティング

補聴器フィッティングが推奨される乳幼児や小児の症例が増えており、その場合、実耳-カブラー差（RECD）が非常に重要になります。

乳幼児や小児は通常、成人と比べ、外耳道の大きさに大幅な差があります。RECDによって、個々の小児に合わせた最適なフィッティングを提供できるようになります。

アフィニティーコンパクトのRECDでは、SPLプローブを採用しています。このプローブは、プローブマイクとスピーカーを統合したもので、被検児の耳にすばやく挿入できます。





ビジブルスピーチマッピング

VSPM

ビジブルスピーチマッピング (VSPM) モジュールでは、被検者と援助者が補聴器の性能を視覚的に確認できます。これは被検者や援助者が補聴器の機能をよりよく理解し、補聴器への期待を設定するのに役立ちます。

カウンセリング

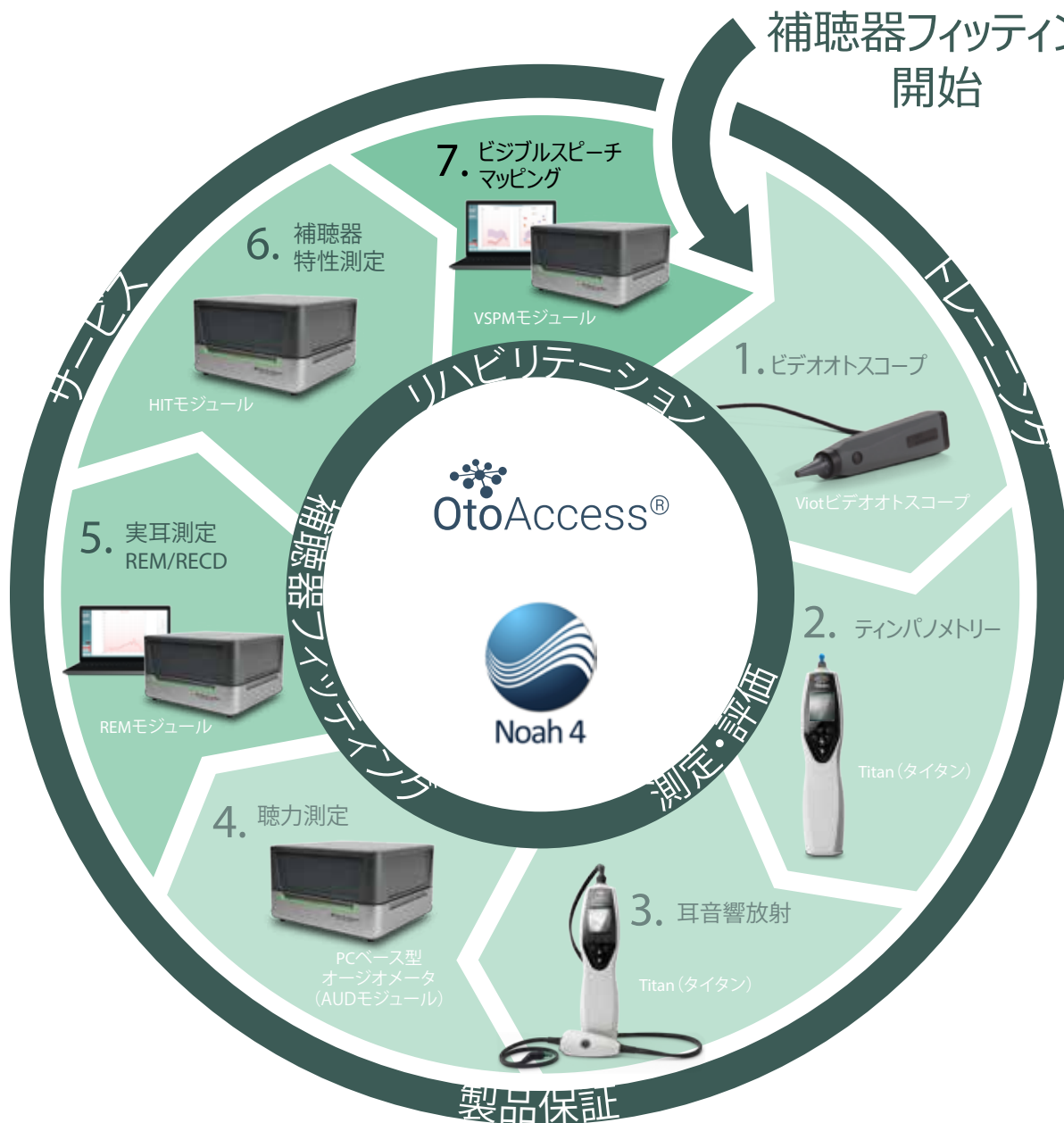
被検者中心の補聴器フィッティングプロセスにするために、カウンセリングは欠かせません。ビジブルスピーチマッピングが極めて重要な役割を果たすのはこの場面です。実耳測定の情報に対応する視覚的で動的なサンプルが、被検者に結び付けられて示されるからです。

ビジブルスピーチマッピング

ビジブルスピーチマッピングでは、実耳測定とカウンセリングが1つの画面にわかりやすい視覚的情報として統合されます。補聴器で目標値に合わせて利得を適用した場合の改善を、補聴器を付けない場合の測定画面と比較しながらリアルタイムで確認できます。

この画面を使用して、複雑な内容を視覚的に、かつわかりやすく被検者に説明できます。

補聴器フィッティング
開始



データ管理

効率的なデータ管理により、
より多くの時間を被検者ケアのために
アフィニティーコンパクトは、データベース
(Noah / OtoAccess) との互換性が
あるため被検者データの管理をより効率的
に行えます。

簡単に統合
アフィニティーコンパクトは、他のインターコ
ーシステム社の製品と統合することができ
ます。Affinity Suiteソフトウェアではさまざ
まな測定モジュールが統合されており、デー
タの表示、保存、印刷が可能です。

より多くの時間を被検者のために
データベース (Noah/OtoAccess) の活
用によりデータ管理の複雑さが解消される
ため、被検者へのケアにより多くの時間を割
くことができます。

補聴器特性測定

HIT

補聴器特性測定（HIT）モジュールであらゆる種類の補聴器の技術的検証を客観的に行うことができます。

優れた操作性

特別に設計された吸音型のシリコン台は、補聴器を設置するのに理想的な材質で、清掃も簡単です。

測定環境が整備されていない場合でも、防音箱があるため補聴器の検証を行えます。

状況に応じて柔軟に対応

補聴器特性測定モジュールでは、補聴器の性能の技術的評価を実施できます。標準搭載のANSIまたはIEC規格の測定項目から選択するか、独自の測定項目を作成します。

カプラーでの試聴

補聴器が装用者の耳の中でどのように作動しているかを聴くことができると、補聴器フィッティングの過程を簡素化するとともに、被検者の感じ方をよりよく理解することができます。RECDによるカプラー測定でも使用できます。臨床的な意義は、補聴器フィッティングの改善、装用者の満足度の向上、フォローアップ回数の減少です。

標準プロトコル搭載

補聴器特性測定モジュールには、ANSIおよびIEC規格に基づく標準プロトコルを豊富に備えています。各測定プロトコルには、印刷書式も組み込まれています。

セッション履歴

測定したすべてのセッションは保存できます。後から呼び出して、現在の測定結果と直接比較することも可能です。両方の結果が同じグラフ上に表示されるので、一目で比較することができます。



Science made smarter

Interacoustics is more than state-of-the-art solutions

Our mission is clear. We want to lead the way in audiology and balance by translating complexity into clarity:

- Challenges made into clear solutions
- Knowledge made practical
- Invisible medical conditions made tangible and treatable

Our advanced technology and sophisticated solutions ease the lives of healthcare professionals.

We will continue to set the standard for an entire industry. Not for the sake of science. But for the sake of enabling professionals to provide excellent treatment for their millions of patients across the globe.

Interacoustics.com

一般的名称：純音オーディオメータ

販売名：アフィニティコンパクト

医療機器認証番号：302AIBZX00013000

医療機器分類：管理医療機器（クラスⅡ）



【製造販売元】デマント・ジャパン 株式会社 ダイアテックカンパニー

〒212-0013 神奈川県川崎市幸区堀川町580番地 ソリッドスクエア西館16階

Tel 044-543-0630 | Fax 044-543-0631

E-mail Info@diatec-japan.com | Web www.diatec-diagnostics.jp

標準構成品・消耗品

アフィニティコンパクト本体、電源ケーブル、USBケーブル

上記以外の付属品、消耗品は搭載する測定モジュールにより異なります。

詳細は販売代理店または、製造販売元にお問合せください。

測定モジュール

聴力測定（AUD）

補聴器特性測定（HIT）

実耳測定（REM）

ビジュアルスピーチマッピング（VSPM）

製品仕様	
安全性	IEC 60601-1+CORR、1+CORR、2+A1、AAMI ES60601-1+A2+A1、CSA-C22.2 No.60601-1:14、クラスⅠ、B形装着部、連続作動
作動環境	作動温度：15～35℃ 相対湿度：30～90%（結露なし）
輸送・保管	輸送温度：-20～50℃ 保管温度：0～50℃ 相対湿度：10～95%（結露なし）
本体寸法	24.4 x 22.6 x 13.5 cm
本体重量	3.9 kg

聴力測定（AUD）	
刺激音	純音、ワーブルトーン、狭帯域ノイズ、スピーチノイズ、ホワイトノイズ、TENノイズ、小児用ノイズ（PEDノイズ）
周波数範囲	125 Hz ～ 20000 Hz ※条件により異なります。
レベル範囲	-10 ～ 120 dB HL ※条件により異なります。
測定項目	純音聴力検査（気導、骨導、音場）、語音聴力検査、語音検査内蔵音源（SFH）、高周波数検査（HF）、多周波数検査（MF）、SISI検査、ABLB検査、Tone Decay検査、TEN検査、ウェーバー検査、ステンゲル検査、Tone in Noise検査、Speech in Noise検査、SIQ検査、ANL検査、補聴器シミュレーター（MHA）、難聴シミュレーター（HLS）、QuickSIN（検査音源は英語のみ）※オプション検査も含みます。

補聴器特性測定（HIT）	
刺激音	純音、ISTS、ワーブルトーン、狭帯域ノイズ、ピンクノイズ、スピーチノイズ、ランダムノイズ、擬似ランダムノイズ、帯域制限ホワイトノイズ、チャープ、ICRA、スピーチ、IFFM、IFノイズ、/SS/、/SH/、他
周波数範囲	100 Hz ～ 16000 Hz
音圧範囲	40 ～ 100 dB SPL
測定項目	90 dB 入力音最大出力音圧（OSPL90）、最大音響利得（FOG）、規準利得、周波数レスポンス、全高調波ひずみ、等価入力雑音、定常状態入出力特性（AGC）、アタック/リリースタイム、電池の電流、相互変調ひずみ、指向性、誘導コイル等価感度、誘導コイル入力最大感度、誘導コイル相互変調ひずみ、他

実耳測定（REM）	
刺激音	純音、ISTS、ワーブルトーン、ランダムノイズ、擬似ランダムノイズ、帯域制限ホワイトノイズ、チャープ、ICRA、スピーチ、ライブボイス、スピーチノイズ、ピンクノイズ、狭帯域ノイズ、/SS/、/SH/、IFFM、IFノイズ、環境音各種、他
周波数範囲	実耳：100 Hz ～ 12500 Hz カブラー：100 Hz ～ 16000 Hz
音圧範囲	40 ～ 100 dB SPL
測定項目	裸耳利得（REUG）、裸耳特性（REUR）、挿入利得（REIG）、装着特性（REAR）、装着利得（REAG）、閉塞特性（REOR）、閉塞利得（REOG）、実耳-カブラー差（RECD）、入出力特性、FM透過性、耳かけ型対応FM特性、補聴器の移行、他